

【学校の教育目標】

自分から正しく判断でき 豊かな心で世界へはばたく子
考える子 助け合う子 鍛える子

校訓【誠実】

【学校経営方針】

ふるさとを愛し、ひたむきに取り組む学校

- 【めざす児童像】○自己実現に向けて、あきらめず粘り強く、ひたむきに取り組むことで解決方法を習得できる児童
○基本的行動様式を身に付け、自分で正しく判断して、仲間とともに協働しながら実践できる児童
○人を愛し、ふるさとを愛する児童
- 【めざす教師像】○児童に寄り添い、児童目線で物事を捉えた支援ができる教師
○密に連携し、共通の目標に向けて組織的に教育活動を推進できる教師
○ふるさとに根ざした教育実践ができる教師

	確かな学力を育む	豊かな心を育む	命を守る	教師が高まる
中期目標	基礎的・基本的な知識や技能、学習習慣を身に付けて、主体的に学ぶ児童を育成する。	認め合い励ましあいながら協働し、一人ひとりが位置づけ価値づく集団を育成する。	健康づくりや体力づくりに進んで取り組み、命を守るための判断や行動が的確にできる児童を育成する。	機能的な組織運営ができ、働き方改革を実現するとともに教職員の確実なスキルアップを図る。
H31重点目標	◎体験・交流活動を通して自分の考えを深め合う授業づくりを行う。(ふるさと教育・言語活動の充実) ◎英語・道徳・プログラミング学習の授業を確実に実施し、授業形態を工夫する。	◎自己有用感がもてる学級集団を育成するとともに主体的に仲間に働きかけることのできる児童を育てる。 ◎「墨俣小4つの約束」の定着を図り、互いに認め合い励まし合いながら、ふるさとを愛す児童を育てる。	◎健康安全に関する正しい知識と技能を習得し、日常生活で実践できる児童を育てる。 ◎危機意識を高め、自分の命は自分で守るという気持ちで実践できる児童を育てる。	◎組織的な学校運営組織マネジメントの確立を図る。 ◎児童に軸足を置いた働き方改革を断行する。
具体的な方策&評価	①課題解決のための道筋を大切に、課題に対するまとめを一単位時間内に行う。【まとめを黒板に残す(姿・形に残す)】 ②話し手を見て聞く姿勢づくり及び聞き手に伝わる話し方の指導を徹底する。【児童アンケート】 ③「対話的な活動」を意図的に位置付けた授業実践を行う。【対話内容を授業のねらいに加える】 ④図書館や新聞等を有効に活用し、音読、視写、聴写などの基礎的・基本的な言語活動を取り入れた表現の場を意図的にもつ。【ノート、掲示】 ⑤ねらいを達成できる英語の一単位時間及びモジュール授業の内容と流れを確立する。【週案簿】 ⑥プログラミング学習を確実に実施する。【年間指導計画に具体的に位置づける】	①互いのよさを認め合い、ともに高まることのできる温かい学級集団を育成する。【全学調】 ②〈こだまあいさつ〉児童会が主体となって、いつでもどこでも誰にでも、気持ちのよいあいさつができる運動を展開する。【児童集会で確認】 ③〈時間ぴったり〉チャイムが鳴り終わる前に席に着き、授業が開始できるようにする。【児童アンケート】 ④〈もくピカそうじ〉黙って時間いっぱい掃除し、道具の後片付けまできちんとできるようにする。【児童アンケート】 ⑤〈ポカポカことば〉チクチク言葉がだめな理由を理解させ根絶をめざす。ポカポカ言葉を推奨する。【児童アンケート】	①学級遊びや体力づくり活動、体育授業を通して、自分の体力について理解し、体力づくりに主体的に取り組む児童を育てる。【児童アンケート】 ②健康貯金「早寝・早起・朝御飯」の取り組みなどを通して、健康に関する正しい知識・技能を身に付け、日常生活の中で実践できる児童を育てる。【児童アンケート】 ③全学調 ④食育授業の充実を図り、正しい知識や技能を身につけさせるとともに、保護者への啓発を図る。【全学年で外部講師を招聘】 ⑤様々なケースを想定した「命を守る訓練」を実施し、危機意識を高めるとともに、臨機応変に対応できる資質を高める。【無予告訓練で臨機応変な姿を価値付ける】	①全職員に向けての「資質向上委員会」を毎月実施し、ベテラン教員による講話・授業を計画的に行う。【月予定に具体名を入れる】 ②PDCAサイクルに基づく組織的な指導体制を確立するとともに、教職員間の「報告・連絡・相談」の徹底を図るために毎日学年打ち合わせを行い、その後、帰宅する。【毎日学年打ち合わせを行う】 ③分掌および担当からの確実な文書提案に基づく二委員会の実施を徹底し、職員会及び学年会における共通理解と具体的な実施方法を確認することで組織的な学校運営を図る。【職員会提案文書は事前完全決済にする】 ④ふるさとの文化に触れ、教材化を図る。また、俳句表現の日常化をはかる。【指導記録に残す】 ⑤来校者に敬意を持って接する。【事前事後連絡記録を残す】
主担	①②③研推 ④学習長 ⑤英語主 ⑥情報主	①生指 ②児童会担 ③学習長 ④整美担 ⑤人権同和担	①体育主 ②③養教 ④防災主	①③⑤教務 ②学年主 ④ふるさと教育担
指標	◎学力調査で前年度以上の成績 ◎卒業までに全員賞状	◎不登校0人 ◎ふるさとボランティア参加率100% (6年生)	◎全校児童・職員全員出席日15日以上(年間)	◎年間時間外勤務700時間以内。 ◎実践校認定(図書館教育、ふるさと教育、道徳教育)

【学校評価による教育活動の改善】

学期	学校	児童・保護者	学校関係者
1	・PTA総会での経営方針説明 ・期首面談での目標策定 ・学校自己評価の実施	児童・保護者アンケートの実施	学校関係者評価委員会① ・学校評価実施計画の説明 ・年間計画の説明
2	・中間方策案の検討と見直し ・学校自己評価の実施	児童・保護者アンケートの実施	学校関係者評価委員会② ・項目ごとの学校関係者評価の実施
3	・教育課程、教育活動の改善案策定 ・学校評価書のHPへの掲載	・来年度の教育活動改善策の確認 ・来年度への目標設定	学校関係者評価委員会③ ・改善策の検討、提言